ME-20
GUITAR MULTIPLE EFFECTS

取扱説明書

このたびは、BOSS ギター・マルチプル・エフェクツ ME-20 をお買いあげいただき、まことにありがとうございます。

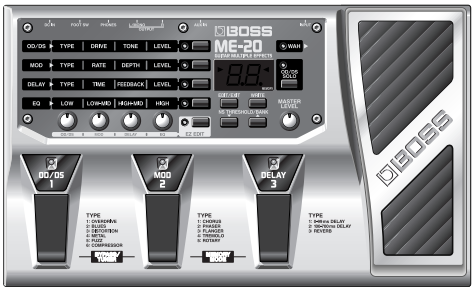
この機器を正しくお使いいただくために、ご使用前に「安全上のご注意」と「使用上のご注意」をよくお読みください。

また、この機器の優れた機能を十分ご理解いただくためにも、取扱説明書をよくお読みください。取扱説明書は必要なときにすぐに見ることができるよう、手元に置いてください。

主な特長

- **コンパクト・エフェクター感覚のシンプルな操作感**
  エフェクトを選んで、つまみで調整というコンパクト・エフェクター感覚の直感的な操作で、音色変化を得ることができます。
- **OD/DS ソロ機能**
  ボタンひとつの簡単な操作で、歪み音に強烈なブースト感や音抜け感の演出ができます。
  ペダルでも切り替えができますので、ライブなどでも便利です。
- **より手軽に音作りができる EZ エディット**
  EZ エディットは、素早く簡単に音作りする機能です。
  エフェクト・パラメーターの組み合わせ設定を、つまみひとつで操作できます。
- **メモリー機能**
  作った音色を 30 までユーザー・メモリーに記憶できます。
  「メモリー・モード」では、ペダル操作により、記憶させた音色を瞬時に切り替えて使うことができます。
- **AUX IN ジャック**
  CD/MP3 プレーヤーなどの再生に合わせた練習が簡単に行なえます。
- **電池駆動**
  電池駆動（単 3 乾電池 6 本）ですので、演奏場所を選びません。AC アダプター（別売）も使用できる 2 電源方式ですので、ライブなどの長時間演奏でも安心です。

取扱説明書の英語版（有料）をご希望の方は、販売店にお問い合わせください。
If you should require an English Owner's Manual (at a modest fee), please contact an authorized Roland distributor.



© 2007　ボス株式会社
本書の一部、もしくは全部を無断で複写・転載することを禁じます。

BOSS

安全上のご注意

火災・感電・傷害を防止するには

⚠警告と⚠注意の意味について

⚠警告	取り扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を表わしています。
⚠注意	取り扱いを誤った場合に、使用者が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される内容を表わしています。 ※物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を表わしています。

図記号の例

	△は、注意（危険、警告を含む）を表わしています。 具体的な注意内容は、△の中に描かれています。 左図の場合は、「一般的な注意、警告、危険」を表わしています。
	⃠は、禁止（してはいけないこと）を表わしています。 具体的な禁止内容は、⃠の中に描かれています。 左図の場合は、「分解禁止」を表わしています。
	● は、強制（必ずすること）を表わしています。 具体的な強制内容は、● の中に描かれています。 左図の場合は、「電源プラグをコンセントから抜くこと」を表わしています。

以下の指示を必ず守ってください

⚠警告

- この機器を使用する前に、以下の指示と取扱説明書をよく読んでください。

- この機器およびACアダプターを分解したり、改造したりしないでください。

- 修理／部品の交換などで、取扱説明書に書かれていないことは、絶対にしないでください。必ずお買い上げ店またはローランド・サービスに相談してください。

- 次のような場所での使用や保存はしないでください。
  - ○ 温度が極端に高い場所（直射日光の当たる場所、暖房機器の近く、発熱する機器の上など）
  - ○ 水気の近く（風呂場、洗面台、濡れた床など）や湿度の高い場所
  - ○ 雨に濡れる場所
  - ○ ホコリの多い場所
  - ○ 振動の多い場所

- 外国で使用する場合は、お買い上げ店またはローランド・サービスに相談してください。

⚠警告

- この機器を、ぐらつく台の上や傾いた場所に設置しないでください。必ず安定した水平な場所に設置してください。

- AC アダプターは、必ず指定のもの（PSA-100）を、AC100Vの電源で使用してください。

- 電源コードを無理に曲げたり、電源コードの上に重いものを載せたりしないでください。電源コードに傷がつき、ショートや断線の結果、火災や感電の恐れがあります。

- この機器を単独で、あるいはヘッドホン、アンプ、スピーカーと組み合わせて使用した場合、設定によっては永久的な難聴になる程度の音量になります。大音量で、長時間使用しないでください。万一、聴力低下や耳鳴りを感じたら、直ちに使用をやめて専門の医師に相談してください。

- この機器を落としたり、この機器に強い衝撃を与えないでください。

⚠ 警告

● この機器に、異物（燃えやすいもの、硬貨、針金など）や液体（水、ジュースなど）を絶対に入れないでください。

● 次のような場合は、直ちに電源を切ってAC アダプターをコンセントから外し、お買い上げ店またはローランド・サービスに修理を依頼してください。

○ ACアダプター本体や電源コードが破損したとき
○ 煙が出たり、異臭がしたとき
○ 異物が内部に入ったり、液体がこぼれたりしたとき
○ 機器が（雨などで）濡れたとき
○ 機器に異常や故障が生じたとき

● お子様のいるご家庭で使用する場合、お子様の取り扱いやいたずらに注意してください。必ず大人のかたが、監視／指導してあげてください。

● 電源は、タコ足配線などの無理な配線をしないでください。特に、電源タップを使用している場合、電源タップの容量（ワット／アンペア）を超えると発熱し、コードの被覆が溶けることがあります。

● 電池は、充電、加熱、分解したり、または火や水の中に入れたりしないでください。

⚠ 注意

● この機器の上に乗ったり、機器の上に重いものを置かないでください。

● 濡れた手でACアダプターの本体や出力プラグを持って、コンセントや機器本体に抜き差ししないでください。

● この機器と AC アダプターは、風通しのよい、正常な通気が保たれている場所に設置して、使用してください。

⚠ 注意

● ACアダプターをコンセントや機器本体に抜き差しするときは、必ずACアダプターの本体や出力プラグを持ってください。

● 定期的に AC アダプターを抜き、乾いた布でプラグ部分のゴミやほこりを拭き取ってください。また、長時間使用しないときは、ACアダプターをコンセントから外してください。ACアダプターとコンセントの間にゴミやほこりがたまると、絶縁不良を起こして火災の原因になります。

● 接続したコードやケーブル類は、繁雑にならないように配慮してください。特に、コードやケーブル類は、お子様の手が届かないように配慮してください。

● この機器を移動するときは、AC アダプターをコンセントから外し、外部機器との接続を外してください。

● お手入れをするときには、電源を切ってACアダプターをコンセントから外してください（P.12）。

● 落雷の恐れがあるときは、早めに AC アダプターを コンセントから外してください。

● 電池の使いかたを間違えると、破裂したり、液漏れしたりします。次のことに注意してください（P.11）。

○ 電池の + と - を間違えないように、指示どおり入れてください。

○ 新しい電池と一度使用した電池や、違う種類の電池を混ぜて使用しないでください。
○ 長時間使用しないときは、電池を取り出しておいてください。

○ 液漏れを起こした場合は、柔らかい布で電池ケースについた液をよくふきとってから新しい電池を入れてください。また、漏れた液が身体についた場合は、皮膚に炎症を起こす恐れがあります。また眼に入ると危険ですのですぐに水でよく洗い流してください。
○ 電池を、金属性のボールペン、ネックレス、ヘアピンなどと一緒に携帯したり、保管したりしないでください。

● 使用済みの電池は、各市町村のゴミ分別収集のしかたに従って、捨ててください。

使用上のご注意

2 ～3 ページに記載されている「安全上のご注意」以外に、次のことに注意してください。

電源、電池のセットや交換について

- 本機を冷蔵庫、洗濯機、電子レンジ、エアコンなどのインバーター制御の製品やモーターを使った電気製品が接続されているコンセントと同じコンセントに接続しないでください。電気製品の使用状況によっては、電源ノイズにより本機が誤動作したり、雑音が発生する恐れがあります。電源コンセントを分けることが難しい場合は、電源ノイズ・フィルターを取り付けてください。
- AC アダプターを長時間使用すると AC アダプター本体が多少発熱しますが、故障ではありません。
- この機器は消費電流が大きいため、AC アダプターの使用をお薦めします。電池で使用する場合はアルカリ電池の使用をお薦めします。
- 電池のセットや交換は、誤動作やスピーカーなどの破損を防ぐため、他の機器と接続する前に行なってください。
- この機器には、電池が付属されています。この電池は、機器の動作確認用のため、寿命が短い場合があります。
- 接続するときは、誤動作やスピーカーなどの破損を防ぐため、必ずすべての機器の電源を切ってください。

設置について

- この機器の近くにパワー・アンプなどの大型トランスを持つ機器があると、ハム（うなり）を誘導することがあります。この場合は、この機器との間隔や方向を変えてください。
- テレビやラジオの近くでこの機器を動作させると、テレビ画面に色ムラが出たり、ラジオから雑音が出ることがあります。この場合は、この機器を遠ざけて使用してください。
- 携帯電話などの無線機器を本機の近くで使用すると、着信時や発信時、通話時に本機から雑音が出ることがあります。この場合は、それらの機器を本機から遠ざけるか、もしくは電源を切ってください。
- 極端に温湿度の違う場所に移動すると、内部に水滴がつく（結露）ことがあります。そのまま使用すると故障の原因になりますので、数時間放置し、結露がなくなってから使用してください。
- 設置条件（設置面の材質、温度など）によっては本機のゴム足が、設置した台などの表面を変色または変質させることがあります。
  ゴム足の下にフェルトなどの布を敷くと、安心してお使いいただけます。この場合、本機が滑って動いたりしないことを確認してからお使いください。

お手入れについて

- 通常のお手入れは、柔らかい布で乾拭きするか、堅く絞った布で汚れを拭き取ってください。汚れが激しいときは、中性洗剤を含んだ布で汚れを拭き取ってから、柔らかい布で乾拭きしてください。
- 変色や変形の原因となるベンジン、シンナーおよびアルコール類は、使用しないでください。

修理について

- お客様がこの機器や AC アダプターを分解、改造された場合、以後の性能について保証できなくなります。また、修理をお断りする場合もあります。
- 修理に出される場合、記憶した内容が失われることがあります。大切な記憶内容はメモしておいてください。修理するときには記憶内容の保存に細心の注意を払っておりますが、メモリー部の故障などで記憶内容が復元できない場合もあります。失われた記録内容の修復に関しましては、補償も含めご容赦願います。
- 当社では、この製品の補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製造打切後 6 年間保有しています。この部品保有期間を修理可能の期間とさせていただきます。なお、保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能の場合がありますので、お買い上げ店、または最寄りのローランド・サービスにご相談ください。

その他の注意について

- 記憶した内容は、機器の故障や誤った操作などにより、失われることがあります。失っても困らないように、大切な記憶内容はメモしておいてください。
- 本体メモリーの失われた記憶内容の修復に関しましては、補償を含めご容赦願います。
- 故障の原因になりますので、ボタン、つまみ、入出力端子などに過度の力を加えないでください。
- ケーブルの抜き差しは、ショートや断線を防ぐため、プラグを持ってください。
- 音楽をお楽しみになる場合、隣近所に迷惑がかからないように、特に夜間は、音量に十分注意してください。ヘッドホンを使用すれば、気がねなくお楽しみいただけます。
- 輸送や引っ越しをするときは、この機器が入っていたダンボール箱と緩衝材、または同等品で梱包してください。
- この機器が入っていた梱包箱や緩衝材を廃棄する場合、各市町村のゴミの分別基準に従って行なってください。
- 接続ケーブルには抵抗が入ったものがあります。本機との接続には、抵抗入りのケーブルを使用しないでください。音が極端に小さくなったり、まったく聞こえなくなる場合があります。抵抗の入っていない接続ケーブル（ローランド：PCSシリーズなど）をご使用ください。

  ○ 他社製の接続ケーブルをご使用になる場合、ケーブルの仕様につきましては、ケーブルのメーカーにお問い合わせください。

文中の表記／アイコンについて

［ ］で囲んだ英字／数字	パネル上のボタンを表します。 ［WRITE］WRITE ボタン
ご注意!	操作にあたって特に注意して欲しいことを説明しています。
メモ	操作にあたって気にとめて欲しいことを説明しています。
ヒント	操作にあたって知っていると便利なことを説明しています。
(P.**)	参照ページを示しています。

目次

主な特長 1

安全上のご注意 2

使用上のご注意 4

各部の名称と働き 7

フロント・パネル 7

リア・パネル 10

電池の入れかた 11

接続のしかた 12

電源を入れる 13

電源を切る 13

チューニングする（バイパス／チューナー） 14

エフェクト／パラメーターの紹介 .. 16

各エフェクトの接続順について .. 16

OD/DS SOLO（ソロ） 16

OD/DS（オーバードライブ／ディストーション） ... 17

MOD（モジュレーション） 18

DELAY（ディレイ） 19

EQ（イコライザー） 20

WAH（ワウ） 21

NS（ノイズ・サプレッサー） 21

THRESHOLD（スレッショルド） 21

MASTER LEVEL（マスター・レベル） 21

より手軽に音作りする（EZ エディット） 22

音色を保存する／呼び出して使う（メモリー・モード） 23

マニュアル・モードとメモリー・モード 23

マニュアル／メモリー・モードの切り替え 23

パッチとバンク 23

音色を保存する（ライト） 24

保存した音色を呼び出す（パッチ・チェンジ） 25

ナンバーを切り替える 25

バンクを切り替える 25

パッチの設定を変える（パッチ・エディット・モード） 26

その他の機能 27

フット・スイッチを使う 27

フット・スイッチを接続する 27

工場出荷時の設定に戻す（ファクトリー・リセット） 29

エクスプレッション・ペダルの調整 ... 30

パッチ一覧 31

工場出荷時の設定 32

ブランク・チャート 34

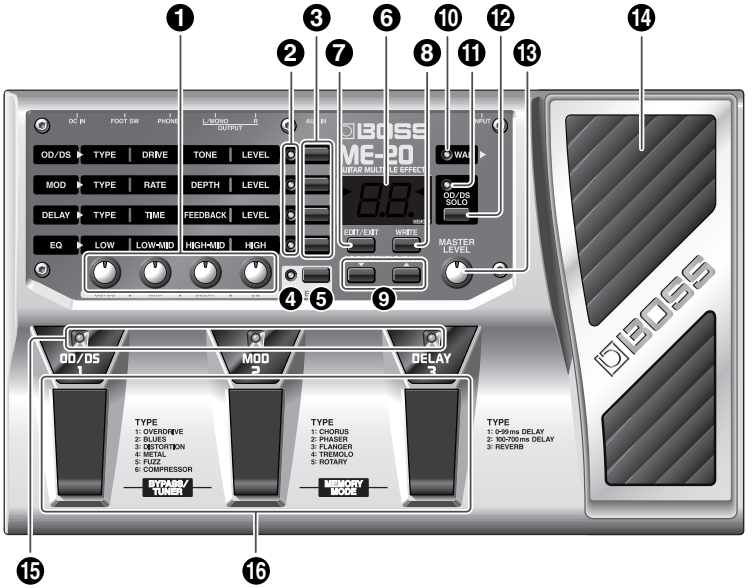
故障と思う前に 36

主な仕様 37

索引 38

各部の名称と働き

フロント・パネル



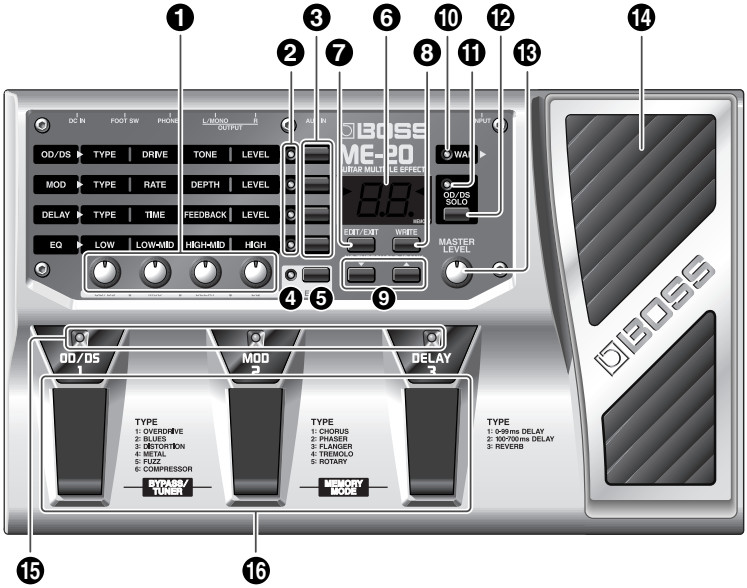
1. パラメーターつまみ

エフェクト選択ボタン及び EZ EDITボタンの選択に対応したパラメーターを調整します。エフェクト選択 ボタンを押しながらつまみ操作すると、現在の設定値を確認 する（値の表示だけで、調整はしない）ことができます。

ヒント

つまみを操作したときの反応のしかたを変えることができます。

1. **マニュアル・モードに設定します。**(P.23)
2. **［EDIT/EXIT］を押しながら、ナンバー・ペダル 1 を押します。**
   ディスプレイに次のいずれかが表示されます。
   n0: つまみ操作するとすぐに値が変わります。（工場出荷設定）
   n1: つまみ位置が現在の設定値と一致した時点から値が変わります。
3. **［▼］［▲］を押して、設定値を切り替えます。**
4. **［WRITE］を押すと設定が保存され、マニュアル・モードに戻ります。**



2. エフェクト選択インジケーター
パラメーターつまみで設定可能なエフェクトを示します。

3. エフェクト選択ボタン
ボタンを押して、設定を変えたいエフェクトを選びます。

4. EZ EDIT（EZ エディット）インジケーター
EZ エディット（P.22）のオン／オフを表示します。

5. EZ EDIT（EZ エディット）ボタン
EZ エディット（P.22）をするときに押します。

6. ディスプレイ
パラメーターの設定値やバンク番号などを表示します。

※ 電池が消耗してくると、ディスプレイに“bt”と表示されます。その場合は新しい電池と交換してください。

7. EDIT/EXIT（エディット／イグジット）ボタン
メモリー・モードでパッチ・エディットをする（／やめる）ときに押します。

8. WRITE（ライト）ボタン
現在の音色をユーザー・メモリーに保存するときに押します。

9. ▼/▲ボタン

動作モードに対応したパラメーターを調整します。

マニュアル・モード： NS THRESHOLD

メモリー・モード： バンク（パッチ・エディット時は NS THRESHOLD）

チューナー： 基準ピッチ

10.WAH（ワウ）インジケーター

WAH のオン／オフを表示します。

11.OD/DS SOLO（OD/DS ソロ）インジケーター

ソロのオン／オフを表示します。

12.OD/DS SOLO（OD/DS ソロ）ボタン

ソロ演奏に適した音色に切り替えるときに押します。

このボタンを押すと OD/DS は自動的にオンになります。

13.MASTER LEVEL（マスター・レベル）つまみ

出力音量を調節します。

14.エクスプレッション・ペダル

音量をコントロールします。（フット・ボリューム）

つま先部分を強く踏み込むと WAH のオン／オフが切り替わります。

WAH がオンの時： WAH ペダルとして動作します。

WAH がオフの時： フット・ボリュームとして動作します。

ご注意!

エクスプレッション・ペダルを操作するときは、可動部と本体の間に指を挟まないように注意してください。

お子様のいる場所で使用する場合、お子様の取り扱いやいたずらに注意してください。必ず大人のかたが、監視／指導してあげてください。

15.ペダル・インジケーター

対応するエフェクトのオン／オフを表示します。

メモリー・モード時には、現在のパッチ・ナンバーを表示します。

16.エフェクト／ナンバー・ペダル

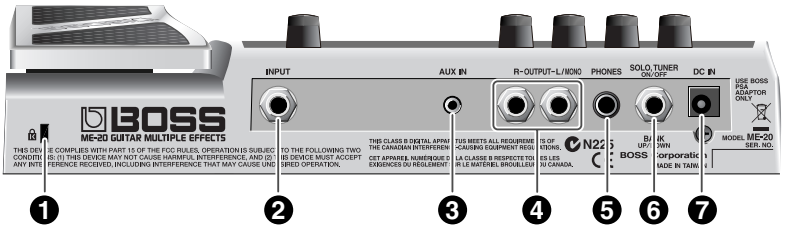
対応するエフェクトのオン／オフを切り替えます。

メモリー・モード時には、対応するナンバーのパッチに切り替えます。

ヒント

マニュアル・モード時に OD/DS ペダルを 2 秒間押しつづけると、OD/DS SOLO のオン／オフ機能に切り替わります。再度 2 秒間押しつづけると、OD/DS のオン／オフ機能に戻ります。

リア・パネル



1. 盗難防止用ロック（ SECURITY LOCK）

市販の盗難防止用セキュリティー・ワイヤーなどを接続することができます。
http://www.kensington.com/

2. INPUT（インプット）ジャック

ギターを接続します。

※ INPUT ジャックは、電源スイッチを兼ねています。INPUTジャックにプラグを差し込むと電源がオンになり、抜くとオフになります。使用しないときにはプラグを抜いてください。

3. AUX IN（AUX イン）ジャック

CD や MP3 プレーヤーなどにあわせて練習するときに接続します。

※ ME-20 では AUX 入力音量の調節はできません。接続機器側で調節してください。

※ AUX IN ジャックと外部機器を接続するケーブルには、“抵抗入りケーブル”を使用しないでください。外部機器の音が聞こえなくなることがあります。

※ AUX 入力音には、エフェクトはかかりません。

4. OUTPUT（アウトプット）ジャック L/MONO、R

アンプやミキサーなどと接続します。

5. PHONES（ヘッドホン）ジャック

ステレオ・ヘッドホンを接続します。

メモ

PHONES ジャックにヘッドホンを接続した場合は、ギター・アンプで鳴らした音色に近くなるように音質補正をかけて出力されます。

6. FOOT SW（フット・スイッチ）ジャック

別売のフット・スイッチ（FS-6 など）を接続します。
マニュアル・モード時とメモリー・モード時で、機能が異なります。

マニュアル・モード時： OD/DS SOLO のオン／オフ
パイパス／チューナーのオン／オフ
メモリー・モード時： バンク・アップ、バンク・ダウン

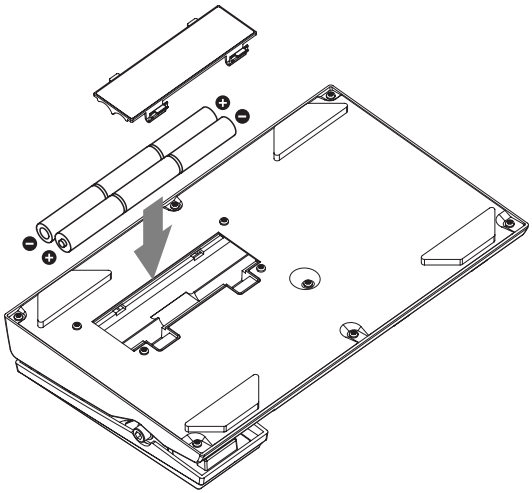
7. DC IN（AC アダプター）ジャック

別売の AC アダプター（PSA-100）と接続します。

※ ACアダプターをご使用になる場合は、必ず指定のもの（PSA-100）をお使いください。

電池の入れかた

図のように、電池の向きに注意して電池を入れます。



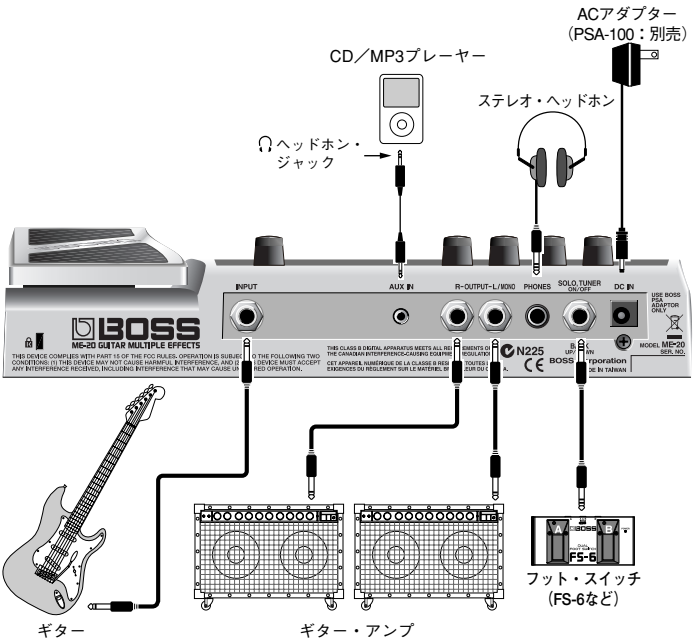
ご注意!

- 電池が消耗してくると、ディスプレイに“bt”と表示されます。その場合は新しい電池と交換してください。
- 本体を裏返す際は、つまみなどを破損しないように、新聞や雑誌などを重ねて本体の四隅や両端に敷いてください。また、その際、つまみなどが破損しないような位置に配置してください。
- 本体を裏返す際は、落下や転倒を引き起こさないよう取り扱いにご注意ください。
- 電池の＋（プラス）と－（マイナス）を間違わないように入れてください。
- 電池交換の際は、単 3 電池を 6 本使用してください。
- 電池は、新しい電池と一度使用した電池や種類の違う電池を混ぜて使用しないでください。液漏れの原因となります。
- この機器には、電池が付属されています。この電池は、機器の動作確認用のため、寿命が短い場合があります。

メモ

電池による連続使用時間は、アルカリ電池で約 13 時間、マンガン電池で約 3.5 時間です。（使用状態によって異なります。）

接続のしかた



※ AC アダプターを使用する場合は、必ず指定のもの（PSA-100）をお使いください。指定のアダプター以外を使用すると、故障の原因になります。

※ 他の機器と接続するときは、誤動作やスピーカーなどの破損を防ぐため、必ずすべての機器の音量を絞り、電源を切った状態で接続してください。

※ INPUT ジャックは、電源スイッチを兼ねています。INPUT ジャックにプラグを差し込むと電源がオンになり、抜くとオフになります。使用しないときにはプラグを抜いてください。

※ 接続ケーブルには抵抗が入ったものがあります。抵抗入りのケーブルを使用すると音が極端に小さくなったり、まったく聞こえなくなる場合があります。抵抗の入っていない接続ケーブル（ローランド：PCS シリーズなど）をご使用ください。他社製の接続ケーブルをご使用になる場合、ケーブルの仕様につきましては、ケーブルのメーカーにお問い合わせください。

※ ギター・アンプ 1 台で使用する場合は、L/MONO ジャックに接続してください。

フット・スイッチ・ジャックに接続するフット・スイッチについて、詳しくは『フット・スイッチを使う』（P.27）をご覧ください。

電源の操作は必ず次の手順で行なってください。手順を間違えると、誤動作をしたりスピーカーなどが破損する恐れがあります。

電源を入れる

1. **全ての機器の音量を最小にした状態で外部機器と接続します。**
   ※ まだ INPUT ジャックにプラグを差し込まないでください。
2. **INPUT ジャックにプラグを差し込みます。**
   ※ INPUT ジャックにプラグを差し込むと電源がオンになります。
3. **CD/MP3 プレーヤーなどの入力機器の電源を入れてください。**
4. **最後にギター・アンプなどの出力機器の電源を入れてください。**
5. **その後に各機器の音量を調節します。**
   ※ この機器は回路保護のため、電源をオンしてからしばらくは動作しません。

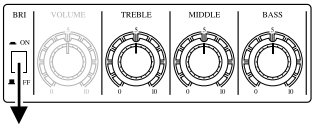
電源を切る

1. **すべての機器の音量を最小にします。**
2. **最初にギター・アンプなど出力機器の電源を切ります。**
3. **CD/MP3 プレーヤーなどの入力機器の電源を切ります。**
4. **INPUT ジャックのプラグの抜きます。**
   ※ INPUT ジャックのプラグを抜くと電源がオフになります。

ヒント

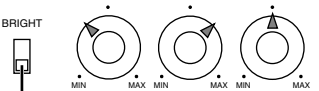
接続するアンプの推奨セッティング

ローランド JC-120 に接続したときの推奨セッティング



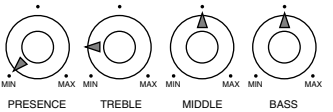
OFFに設定

コンボ・タイプのアンプに接続したときの推奨セッティング



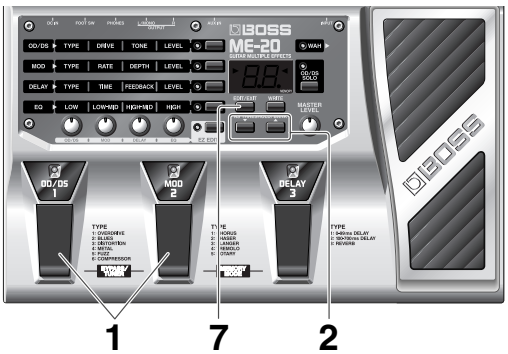
OFFに設定

スタック・タイプのアンプに接続したときの推奨セッティング

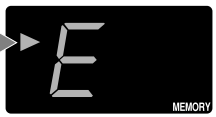


チューニングする（バイパス／チューナー）

ME-20 はクロマチック・オート・チューナーを内蔵しており、接続を変えなくても手軽にチューニングをすることができます。
また、チューナー・モードでは何もエフェクトをかけない入力音そのもの（バイパス）が出力されます。エクスプレッション・ペダルでボリュームを絞ることができるので、チューニングのたびにアンプのボリュームを絞る必要はありません。



1. ナンバー・ペダル 1 と 2 を同時に踏んで、チューナー・モードに切り替えます。
ディスプレイがチューナー表示に変わるとともに、チューニング・ガイドでピッチのズレが表示されるようになります。



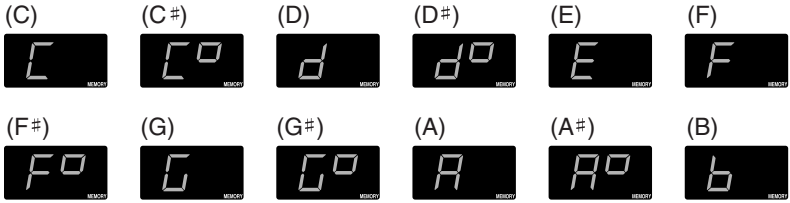
2. 必要であれば、基準ピッチを合わせます。
［▼］［▲］を押すと、一定時間、ディスプレイに基準ピッチが表示されます。
続けて操作すると基準ピッチを 435 ～ 445Hz の範囲を 1Hz 単位で変えることができます。この設定は保存されますので、チューニングの度に設定する必要はありません。

※ 工場出荷時は 440Hz（表示：40）に設定されています。

表示	35 ～ 45
ピッチ（Hz）	435 ～ 445

3. チューニングする弦を開放の単音で弾きます。
ディスプレイには、弾いた弦のピッチに近い音名が表示されます。

※ 他の弦は手でミュートするなどしてください。他の弦も同時に振動していると正確にチューニングができない場合があります。



4. **まず、弦に合った音名が表示されるように、大まかにチューニングします。**
（一般的なチューニング）

7 弦	6 弦	5 弦	4 弦	3 弦	2 弦	1 弦
B	E	A	D	G	B	E

5. **チューニング・ガイドが両方とも点灯するように、より正確にチューニングします。**

※ チューニング・ガイドは、入力音と表示音のズレが大きいほど高速点滅し、小さいほど低速点滅します。

ピッチが高いとき

調律されたとき

ピッチが低いとき

6. **操作 3 ～ 5 を繰り返して、他の弦もチューニングします。**

※ アームのついたギターをチューニングする場合は、1 本の弦を合わせると他の弦がズレることがあります。最初は音名が表示される程度に合わせ、その後、各弦を何回もチューニングし直すようにしてください。

ヒント

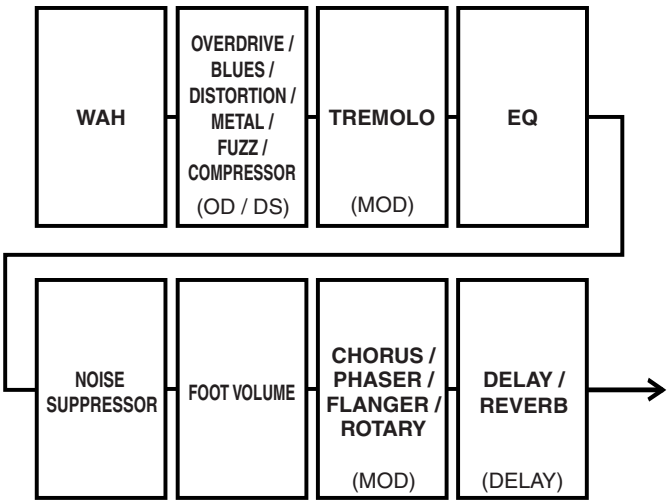
狙いのピッチよりも低い方から少しずつ上げていって合わせるのが狂いにくいチューニングのコツです。

7. **ナンバー・ペダル 1 と 2 を同時に踏んで、元のモードに戻ります。**
［EDIT/EXIT］を押しても、元のモードに戻ります。

エフェクト／パラメーターの紹介

各エフェクトの接続順について

各エフェクトの接続順は、エフェクトの設定に応じて、自動的に最適な接続順になります。



OD/DS SOLO（ソロ）

OD/DS のエフェクト音を、ソロ演奏に適した音色に切り替えます。
OD/DSがオフの場合でも、OD/DS SOLOをオンにするとOD/DSも自動的にオンになります。

ヒント

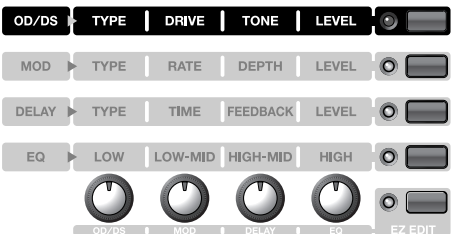
［OD/DS SOLO］を押しながら［▼］［▲］を押すと、OD/DS SOLO オン時の音量を調節することができます。

OD/DS （オーバードライブ／ディストーション）

歪みによる音色の特長づけやサステインを得るエフェクトです。

OD/DS タイプ一覧

TYPE （タイプ）	解説
1: OVERDRIVE（オーバードライブ）	チューブ・アンプのような甘くマイルドな歪みです。
2: BLUES（ブルース）	ピッキング・ニュアンスを生かした独特のオーバードライブです。
3: DISTORTION（ディストーション）	豊かなサステインの得られる鋭い歪みです。
4: METAL（メタル）	パワフルでハリのあるディストーションです。
5: FUZZ（ファズ）	荒々しく過激な、独特の歪みです。
6: COMPRESSOR（コンプレッサー）	音を歪ませずに、ロング・サステインを得るエフェクトです。 音のピークだけを抑える“リミッター”の効果も得られます。



OD/DS	TYPE	DRIVE	TONE	LEVEL
解説	1: OVERDRIVE	歪み具合を調節します。右に回すと強く歪み、音量も大きくなります。	音色を調節します。左に回すとマイルドな音に、右に回すとシャープな音になります。	音量を調節します。
	2: BULES			
	3: DISTORTION			
	4: METAL			
	5: FUZZ			
	6: COMPRESSOR	サステインを調節します。右に回すとロング・サステインが得られます。左に回すと、“リミッター”のような効果になります。		

MOD（モジュレーション）

音に広がりを与えたり、ウネリを加えるエフェクトです。

MOD タイプ一覧

TYPE （タイプ）	解説
1: CHORUS（コーラス）	微妙に揺れる音を加えて、広がりと厚みのある美しい音色に変えるエフェクトです。
2: PHASER（フェイザー）	位相をずらした音を加えて、音にウネリを与えるエフェクトです。
3: FLANGER（フランジャー）	ジェット機の上昇音／下降音のようなウネリを与えるエフェクトです。
4: TREMOLO（トレモロ）	音量を周期的に変化させて、揺れた感じを与えるエフェクトです。
5: ROTARY（ロータリー）	回転スピーカーの効果が得られるエフェクトです。

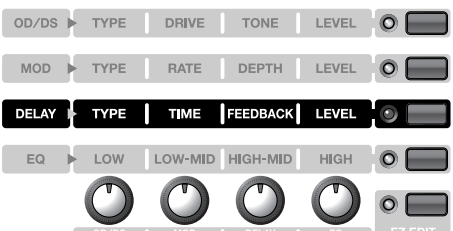
MOD	TYPE	RATE	DEPTH	LEVEL
解説	1: CHORUS	揺れの周期を調節します。右に回すと早くなります。	揺れの深さを調節します。右に回すと深くなります。	エフェクトの音量を調節します。
	2: PHASER	ウネリの周期を調節します。右に回すと早くなります。	ウネリの深さを調節します。右に回すと深くなります。	クセの強さを調節します。
	3: FLANGER			
	4: TREMOLO	音量変化の周期を調節します。右に回すと早くなります。	音量の変化量を調節します。右に回すと大きくなります。	エフェクトの音量を調節します。
	5: ROTARY	回転スピードを調節します。右に回すと早くなります。	効果の深さを調節します。右に回すと深くなります。	エフェクトの音量を調節します。

DELAY（ディレイ）

入力音を遅らせた音（ディレイ音）や残響音（リバーブ）を加えることで、音に厚みをつけたり、特殊効果を作り出す空間系エフェクトです。

DELAY タイプ一覧

TYPE （タイプ）	解説
1: 0-99ms DELAY （0-99ms ディレイ）	ディレイ・タイム 0 ～ 99ms のディレイです。
2:100-700ms DELAY （100-700ms ディレイ）	ディレイ・タイム 100 ～ 700ms のディレイです。
3: REVERB（リバーブ）	音に残響を加えるエフェクトです。



DELAY ▶ TYPE | TIME | FEEDBACK | LEVEL

解説	1: 0-99ms DELAY	ディレイ・タイムを 1ms 単位で調節します。	ディレイの繰り返し回数を調節します。右に回すと繰り返し回数が多くなります。	エフェクトの音量を調整します。
	2:100-700ms DELAY	ディレイ・タイムを 10ms 単位で調節します。ディスプレイには 10ms 単位（10 ～ 70）で表示されます。		
	3: REVERB	残響の長さ（リバーブ・タイム）を調節します。	リバーブの音質を調整します。右に回すと明るい音になります。	

EQ（イコライザー）

音質を調整するエフェクトです。右に回すと対応する音域がブーストされ、左に回すとカットされます。全てのパラメーターつまみを中央に設定すると、フラットになります。

EQ	LOW	LOW-MID	HIGH-MID	HIGH
解説	低音域の音質を調節します。	中低音域の音質を調節します。	中高音域の音質を調節します。	高音域の音質を調節します。

WAH（ワウ）

ペダル操作で「ワウ」効果を生み出すエフェクトです。
ペダルを踏み込むと明るい音に、手前に戻すとこもった音になります。
つま先部分を強く踏み込むと WAH のオン／オフが切り替わります。

WAH がオンの時： WAH ペダルとして動作します。
WAH がオフの時： フット・ボリュームとして動作します。

NS（ノイズ・サプレッサー）

ピックアップで拾うノイズやハムを抑えるエフェクトです。

THRESHOLD（スレッショルド）

ノイズの大きさに応じて効果を調整します。ノイズが大きいときは値を大きくします。ノイズの小さいときは値を小さくします。0 にするとノイズ・サプレッサーがオフになります。

※ 必要以上に大きな値にすると、ギター音が小さいときに音が出なくなることがあります。

※ ギター音の減衰が自然に聞こえるように調節してください。

MASTER LEVEL（マスター・レベル）

ME-20 からの出力音量を調整します。

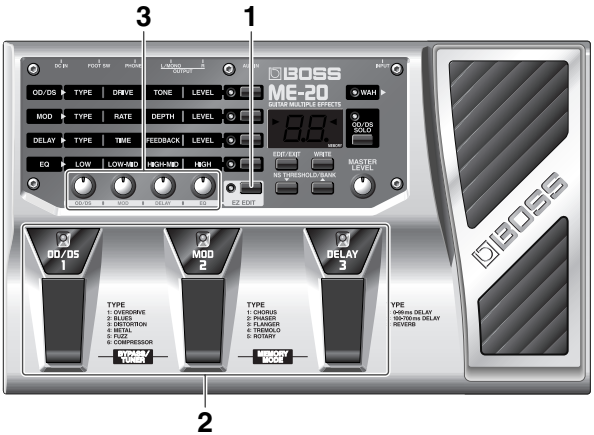
※ MASTER LEVEL つまみを上げすぎると音が歪みます。

※ エフェクトがすべてオフになっているときは、MASTER LEVEL つまみが中央の位置で入出力が同じレベルになります。

※ MASTER LEVEL つまみの設定は、パッチごとに記憶されます（P.23）。

より手軽に音作りする（EZ エディット）

EZ エディットは、素早く簡単に音作りする機能です。エフェクト・パラメーターの組み合わせ設定を、つまみひとつで操作できます。



1. ［EZ EDIT］を押します。
2. エフェクト・ペダルを押して、エフェクトのオン／オフを設定します。
3. 設定変更したいエフェクトに対応するつまみを操作して音色を切り替えます。
4. 必要に応じて操作 2 ～ 3 を繰り返し、音色を切り替えます。

EZ EDIT セッティング一覧

NO.	OD/DS	MOD	DELAY	EQ
1	OVERDRIVE 1	LIGHT CHORUS	MEDIUM DELAY 1 (360ms)	FLAT
2	OVERDRIVE 2	DEEP CHORUS	SHORT DELAY 1 (160ms)	MID BOOST
3	BLUES 1	SLOW PHASER	DOUBLING	SCOOP
4	BLUES 2	MEDIUM PHASER	MEDIUM DELAY 2 (500ms)	VINTAGE
5	DISTORTION 1	LIGHT FLANGER	LONG DELAY (700ms)	BRIGHT
6	DISTORTION 2	DEEP FLANGER	SHORT DELAY 2 (90ms)	FAT LEAD
7	METAL 1	MEDIUM TREMOLO	RHYTHM DELAY (400ms)	JAZZ
8	METAL 2	FAST TREMOLO	SMALL REVERB	-
9	FUZZ 1	SLOW ROTARY	MEDIUM REVERB	-
10	FUZZ 2	FAST ROTARY	LARGE REVERB	-
11	COMPRESSOR	-	-	-

音色を保存する／呼び出して使う（メモリー・モード）

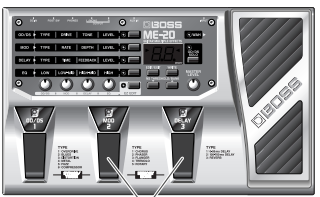
マニュアル・モードとメモリー・モード

ME-20 は電源を入れると、「マニュアル・モード」で起動します。この状態では、ペダル操作でエフェクトのオン／オフができ、つまみで設定した通りの音色が得られます。
その一方で、ライブ演奏するときなど、その場面に応じてさまざまな設定を一瞬で切り替えたいときのために「メモリー・モード」を装備しています。

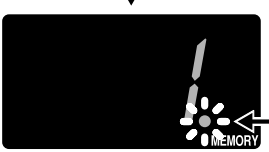
マニュアル／メモリー・モードの切り替え

●マニュアル・モードで、ナンバー・ペダル 2 と 3 を同時に踏むと、メモリー・モードに切り替わります。メモリー・インジケーターが点灯します。

●メモリー・モードで、ナンバー・ペダル 2 と 3 を同時に踏むと、マニュアル・モードに切り替わります。メモリー・インジケーターが消灯します。



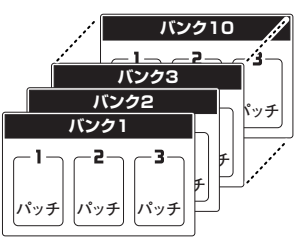
同時に踏む



点灯

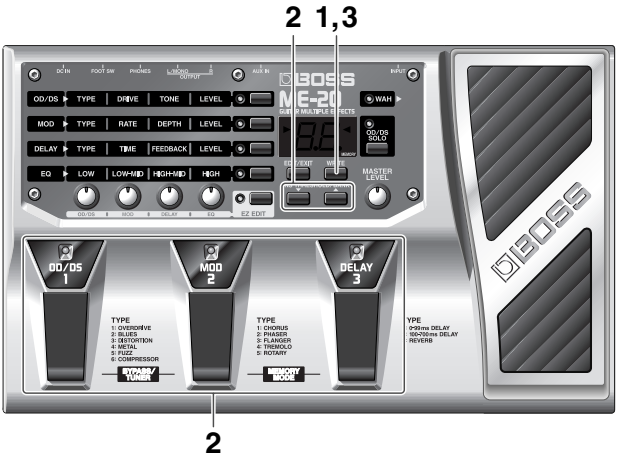
パッチとバンク

音色パラメーターをひとまとめにした単位を「パッチ」と呼びます。
メモリー・モードでは、このパッチを呼び出し、瞬時に音色を切り替えることができます。
ME-20 では、30 個のパッチを作ることができます。これらは、「バンク」という単位でまとめられています。1 つのバンクには 3 つのパッチが入っており、各パッチがナンバー・ペダルに対応しています。



音色を保存する（ライト）

パネル上のつまみやペダルを操作して作ったパッチをユーザー・メモリーに保存する操作を「ライト操作」と呼びます。
ライト操作は、マニュアル・モード、メモリー・モードのどちらでも行なえます。
ライト操作をすると、元（保存先）のパッチの音色は失われます。



1. **［WRITE］を押します。**

ディスプレイのバンク表示、ペダル・インジケーターが点滅して、現在選ばれているパッチのバンクとナンバーを示します。

2. **保存先を選びます。**

- ［▼］［▲］を押してバンクを選びます。
- ナンバー・ペダル（1 ～ 3）を押してナンバーを選びます。

※ ライト操作を中止するときは、［EDIT/EXIT］を押すと元のモードに戻ります。

3. **もう一度［WRITE］を押します。**

音色が保存され、メモリー・モードになります。
ディスプレイはバンク表示、ペダル・インジケーターはナンバー表示されます。

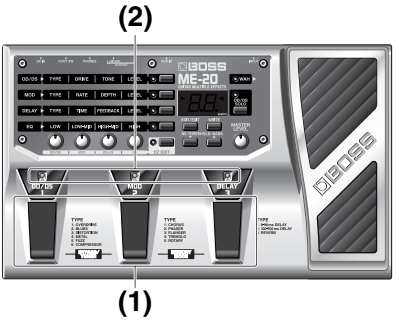
保存した音色を呼び出す（パッチ・チェンジ）

パッチの切り替えには、[▼] [▲] とナンバー・ペダル（1 ～ 3）を使います。

※ 電源投入後、最初にメモリー・モードにしたときは、必ずバンク 1、ナンバー 1 が選ばれます。

ナンバーを切り替える

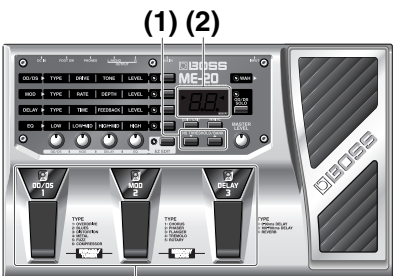
ナンバー・ペダル（1）を踏むとペダル・インジケーター（2）が点灯し、現在選ばれているバンクの中からそのナンバーのパッチが呼び出され、瞬時にその音色に切り替わります。



バンクを切り替える

[▼] [▲]（1）を押すたびにバンクが切り替わり、選ばれたバンクがディスプレイ（2）に点滅表示されます。（この時点では、まだ音色は切り換わりません。）

※ この状態でナンバー・ペダル（3）のいずれかを踏むと、選ばれたバンク／ナンバーのパッチの音色に切り替わります。ナンバー・ペダルでバンクを切り替えることもできます。



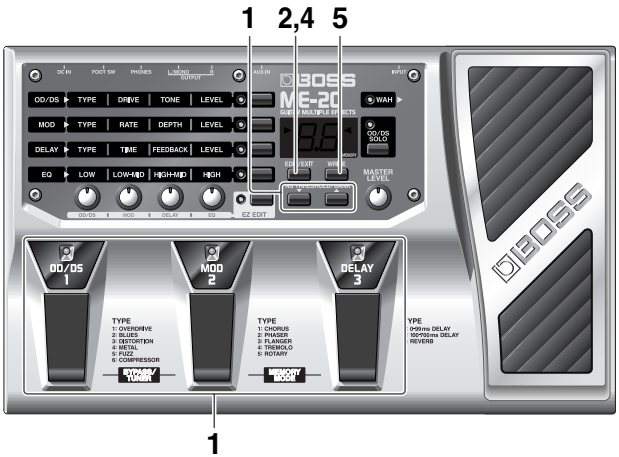
メモリー・モードで現在選ばれているパッチのナンバー・ペダルを 2 秒間押しつづけると、ペダル・インジケーターが点滅し、ナンバー・ペダルの機能が以下のように変わります。

ナンバー 1 ペダル：バンク ▼
ナンバー 2 ペダル：バンク ▲
ナンバー 3 ペダル：ペダル機能を元に戻す

フット・スイッチを使ってバンクを切り替えることができます。詳しくは『フット・スイッチを使う』（P.27）をご覧ください。

パッチの設定を変える（パッチ・エディット・モード）

メモリー・モードでは、直接エフェクトのオン／オフ及び NS THRESHOLD の調整ができません。これらを変更する場合は、パッチ・エディット・モードにします。



1. **設定を変更したいパッチを呼び出します（P.25）。**

2. **［EDIT/EXIT］を押します。**
   ディスプレイに “Ed” と表示されメモリー・インジケーターが点滅に変わり、パッチ・エディット・モードであることを示します。
   この状態では、マニュアル・モードと同様、ナンバー・ペダルはエフェクトのオン／オフ、［▼］［▲］は NS THRESHOLD として機能しますので、すべてのパラメーターを操作することができます。

3. **つまみ、ペダル、ボタンを使って、設定を変更します。**

4. **［EDIT/EXIT］を押すと、メモリー・モードに戻ります。**

5. **設定を保存したい場合は、ライト操作を行ないます（P.24）。**
   ライト操作をするまでは、設定変更は保存されません。パッチを切り替えると変更内容は失われ、再度パッチを選び直したときには元の設定が呼び出されます。

その他の機能

フット・スイッチを使う

別売のフット・スイッチ（BOSS FS-5U、FS-6 など）を接続すると、次の操作ができます。

マニュアル・モード時： OD/DS SOLO のオン／オフ
バイパス／チューナーのオン／オフ

メモリー・モード時： バンク・アップ、バンク・ダウン

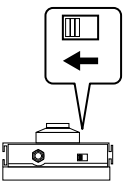
ご注意!

他の機器と接続するときは、誤動作やスピーカーなどの破損を防ぐため、必ずすべての機器の音量を絞り、電源を切った状態で接続してください。
起動中にプラグの抜き差しを行うと、OD/DS SOLO やチューナーのオン／オフが切り替わることがあります。

フット・スイッチを接続する

FS-5U を 1 個接続した場合

FS-5Uを使って接続するときは、
ポラリティー・スイッチを
以下のように設定してください。



OD/DS SOLO
オン／オフ

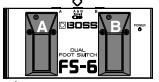
バンク・アップ

FS-5U を 2 個、または FS-6 を接続した場合

※ 専用の接続コード PCS-31（Roland：別売）を使うと、FS-5U を 2 つ接続することができます。

PCS-31

赤　白



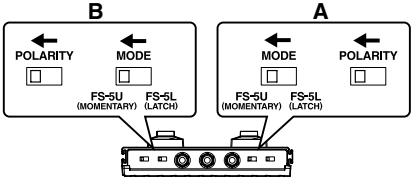
バイパス／チューナー オン／オフ　OD/DS SOLO オン／オフ

バンク・ダウン　バンク・アップ

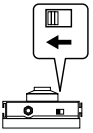
バイパス／チューナー オン／オフ　OD/DS SOLO オン／オフ

バンク・ダウン　バンク・アップ

FS-6を使って接続するときは、
ポラリティー／モード・スイッチを
以下のように設定してください。



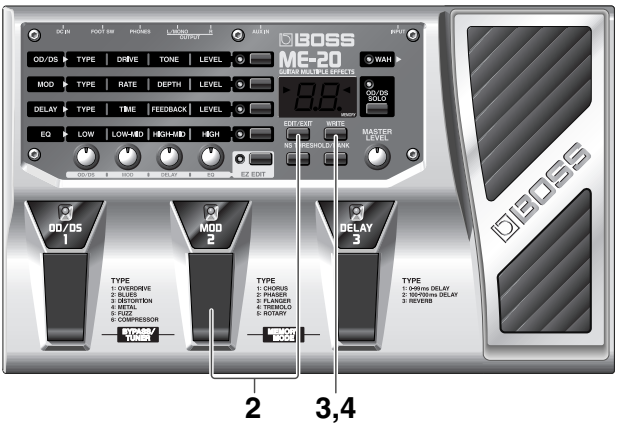
FS-5Uを使って接続するときは、
ポラリティー・スイッチを
以下のように設定してください。



工場出荷時の設定に戻す（ファクトリー・リセット）

ME-20 に記憶されている設定（ユーザー・メモリー、チューナー基準ピッチ、つまみの反応のしかた（P.7））を、工場出荷時の設定に戻すことができます。これを「ファクトリー・リセット」と呼びます。

ファクトリー・リセットを行なうときは、次の操作をします。



1. **マニュアル・モードに設定します（P.23）。**

2. **［EDIT/EXIT］を押しながら、ナンバー・ペダル 2 を押します。**
ディスプレイに“FA”と表示されます。

3. **［WRITE］を押します。**
メモリー・インジケーターが点滅し、スタンバイ状態になります。

※ ファクトリー・リセットを中止するときは、再度［EDIT/EXIT］を押すと元のモードに戻ります。

4. **［WRITE］を押します。**
ファクトリー・リセットが実行されます。
ファクトリー・リセットが完了するとディスプレイの表示が消灯し、マニュアル・モードに戻ります。

ご注意!

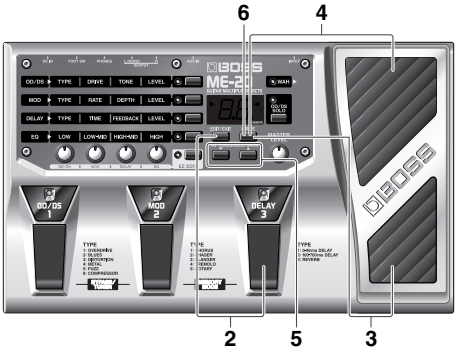
ファクトリー・リセットの実行中は、絶対に電源をオフにしないでください。

エクスプレッション・ペダルの調整

本機のエクスプレッション・ペダルは、最適な動作をするように工場出荷時に調整してありますが、経年変化や使用環境によって、この調整がズレる場合があります。
「エクスプレッション・ペダルのスイッチがオン／オフしない」「ボリューム・ペダルで音が完全に消えない」などの症状が現れたときは、以下の手順で再調整することができます。

ご注意!

エクスプレッション・ペダルを操作するときは、可動部と本体の間に指を挟まないように注意してください。お子様のいる場所で使用する場合、お子様の取り扱いやいたずらに注意してください。必ず大人のかたが、監視／指導してあげてください。



1. **マニュアル・モードに設定します（P.23）。**
2. **［EDIT/EXIT］を押しながら、ナンバー・ペダル 3 を押します。**
   ディスプレイに“Pd”と表示され、その後“UP”に変わります。
3. **ペダルのかかと部分を踏み込んで、足を放した後［WRITE］を押します。**
   ディスプレイに“dn”と表示されます。
4. **ペダルつま先部分を踏み込んで、足を放した後［WRITE］を押します。**
   ディスプレイに“ 1 ”～“ 9”が表示されます。
   ※ 工場出荷時は“5”に設定されています。
5. **スイッチ動作の硬さを調節します。**
   ［▼］［▲］を押して、値を設定します。
   値を小さくするほど、軽い踏み込みでオン／オフするようになります。
6. **［WRITE］ を押します。**
   設定がメモリーに保存され、マニュアル・モードに戻ります。

※ 操作 2 と 3 のときにディスプレイの表示が点滅したら、ペダルを踏み込み直してから［WRITE］を押してください。

パッチ一覧

BANK	NO.	解説
1	1	バッキングに適した粗い歪みのディストーション・サウンドです。
	2	粗い歪みのテキサス・ブルース風のサウンドです。
	3	リフに適したメタル・サウンドです。
2	1	コード・カッティングに適したブライトなクランチ・サウンドです。
	2	メロディーに適した粘りのあるオーバードライブ・サウンドです。
	3	60 年代のファズ・サウンドです。
3	1	カッティングに適したクリーン・サウンドです。
	2	アルペジオに適したクランチ・サウンドです。
	3	ソロに適したディストーション・サウンドです。
4	1	メタル系の音楽でも使用されるブライトなクリーン・サウンドです。
	2	アルペジオに適した軽い歪みのコーラス・サウンドです。
	3	70 年代ハード・ロック風のディストーション・サウンドです。
5	1	ソロに適したオーバードライブ・サウンドです。
	2	クラシックなディストーション・サウンドです。
	3	単音でのリフに適したメタル・サウンドです。
6	1	カッティングに適したクリーンなワウ・サウンドです。
	2	コーラスを使用した広がりのあるディストーション・サウンドです。
	3	ソロに適した伸びのあるファズ・サウンドです。
7	1	カッティングに適したフェイザー・サウンドです。
	2	ソロに適した強い歪みのブルース・サウンドです。
	3	ソロに適したメタル・サウンドです。
8	1	アルペジオに適したフランジャー・サウンドです。
	2	単音でのリフに適した太いディストーション・サウンドです。
	3	強力なフェイザーのかかったディストーション・サウンドです。
9	1	レトロなトレモロ・サウンドです。
	2	大きくうねるフランジャーを使用したディストーション・サウンドです。
	3	ドライブしたワウ・サウンドです。
10	1	コーラスとディレイを使用した広がりのあるクリーン・サウンドです。
	2	速い回転のロータリー・サウンドです。
	3	ソロに適した深い歪みのワウ・サウンドです。

工場出荷時の設定

BANK	NO.	OD/DS						MOD				
		SOLO	SW	TYPE	DRIVE	TONE	LEVEL	SW	TYPE	RATE	DEPTH	LEVEL
1	1	OFF	ON	3	25	27	28	OFF	1	25	25	25
	2	OFF	ON	2	26	30	25	OFF	1	25	25	25
	3	OFF	ON	4	25	27	25	OFF	1	25	25	25
2	1	OFF	ON	2	7	25	32	OFF	1	25	25	25
	2	OFF	ON	1	37	25	24	OFF	1	25	25	25
	3	OFF	ON	5	17	31	25	OFF	5	29	23	33
3	1	OFF	ON	6	17	25	26	ON	1	23	40	50
	2	OFF	ON	1	6	31	30	OFF	1	25	25	50
	3	ON	ON	3	20	24	24	OFF	1	25	25	25
4	1	OFF	ON	6	25	25	25	ON	1	37	20	20
	2	OFF	ON	1	11	24	30	ON	1	15	20	19
	3	OFF	ON	3	18	27	28	OFF	1	25	25	25
5	1	ON	ON	1	28	25	23	OFF	1	25	25	25
	2	OFF	ON	3	10	15	36	OFF	1	25	25	25
	3	OFF	ON	4	40	20	24	OFF	1	25	25	25
6	1	OFF	OFF	6	16	25	25	OFF	1	25	25	25
	2	OFF	ON	3	25	25	24	ON	1	22	30	25
	3	ON	ON	5	40	28	20	OFF	1	25	25	25
7	1	OFF	OFF	6	25	25	25	ON	2	12	16	50
	2	ON	ON	2	24	30	23	OFF	1	25	25	25
	3	ON	ON	4	20	23	22	OFF	1	25	25	25
8	1	OFF	ON	2	7	25	30	ON	3	25	25	25
	2	OFF	ON	3	35	28	24	OFF	2	10	17	0
	3	OFF	ON	2	21	20	26	ON	2	37	15	0
9	1	OFF	ON	2	9	26	26	ON	4	30	26	30
	2	OFF	ON	3	30	29	23	ON	3	20	25	10
	3	OFF	ON	2	28	23	26	OFF	2	25	25	25
10	1	OFF	ON	6	27	29	21	ON	1	25	35	50
	2	OFF	ON	1	16	25	25	ON	5	37	16	50
	3	ON	ON	4	7	24	22	OFF	1	25	25	25

※ OD/DS SOLO レベルは“25”に設定されています。

DELAY					EQ				WAH	NS	MASTER LEVEL
SW	TYPE	TIME	FEED-BACK	LEVEL	LOW	LOW-MID	HIGH-MID	HIGH	SW	THRESH-OLD	
OFF	2	37	15	20	28	23	23	25	OFF	25	25
OFF	2	11	6	18	21	25	25	25	OFF	15	25
OFF	2	37	15	20	26	25	25	28	OFF	30	25
OFF	2	37	15	20	28	25	29	19	OFF	15	25
OFF	2	37	15	20	25	26	25	30	OFF	24	25
ON	2	11	9	14	23	25	26	33	OFF	15	25
OFF	2	40	6	15	23	20	20	28	OFF	15	25
OFF	2	34	10	15	22	21	24	31	OFF	15	25
ON	2	34	10	15	28	31	24	15	OFF	25	25
ON	2	34	10	29	16	28	16	28	OFF	15	25
OFF	1	77	14	18	25	25	25	25	OFF	15	25
OFF	2	37	15	20	29	27	25	25	OFF	15	25
ON	2	40	10	13	25	25	25	25	OFF	15	25
OFF	3	7	10	15	20	10	30	10	OFF	15	25
OFF	2	37	15	20	27	26	28	25	OFF	35	25
OFF	2	29	10	24	25	25	28	25	ON	15	25
ON	2	41	8	19	25	25	25	25	OFF	15	25
ON	2	25	18	25	30	30	25	20	OFF	25	25
OFF	1	45	10	25	20	26	24	31	OFF	15	25
ON	1	46	11	23	25	25	27	25	OFF	15	25
ON	2	49	9	20	25	28	25	26	OFF	35	25
OFF	2	16	10	15	24	25	25	25	OFF	15	25
OFF	2	29	12	17	26	25	24	25	OFF	25	25
ON	2	16	10	10	27	27	25	28	OFF	15	25
ON	3	18	26	20	25	25	25	25	OFF	15	25
OFF	2	70	20	25	26	28	25	25	OFF	15	25
OFF	2	37	15	20	25	25	25	25	ON	15	25
ON	2	40	14	20	25	26	22	26	OFF	15	25
ON	3	18	15	13	24	25	25	25	OFF	15	25
ON	2	40	20	18	25	27	26	25	ON	35	25

TYPE 一覧

NO.	OD/DS	MOD	DELAY
1	OVERDRIVE	CHORUS	0-99ms DELAY
2	BLUES	PHASER	100-700ms DELAY
3	DISTORTION	FLANGER	REVERB
4	METAL	TREMOLO	-
5	FUZZ	ROTARY	-
6	COMPRESSOR	-	-

ブランク・チャート

BANK	NO.	OD/DS						MOD				
		SOLO	SW	TYPE	DRIVE	TONE	LEVEL	SW	TYPE	RATE	DEPTH	LEVEL
1	1											
	2											
	3											
2	1											
	2											
	3											
3	1											
	2											
	3											
4	1											
	2											
	3											
5	1											
	2											
	3											
6	1											
	2											
	3											
7	1											
	2											
	3											
8	1											
	2											
	3											
9	1											
	2											
	3											
10	1											
	2											
	3											

DELAY					EQ				WAH	NS	MASTER LEVEL
SW	TYPE	TIME	FEED-BACK	LEVEL	LOW	LOW-MID	HIGH-MID	HIGH	SW	THRESH-OLD	

TYPE 一覧

NO.	OD/DS	MOD	DELAY
1	OVERDRIVE	CHORUS	0-99ms DELAY
2	BLUES	PHASER	100-700ms DELAY
3	DISTORTION	FLANGER	REVERB
4	METAL	TREMOLO	-
5	FUZZ	ROTARY	-
6	COMPRESSOR	-	-

故障と思う前に

ディスプレイに“bt”と表示される

→ 電池が消耗しています。新しい電池と交換してください（P.11）。

電源が入らない

○ **指定 AC アダプター（PSA-100：別売）が正しく接続されていますか？**

→ 接続をもう一度確認してください（P.12）。
指定以外の AC アダプターは絶対に使用しないでください。

○ **電池が消耗していませんか？**

→ 新しい電池と交換してください（P.11）。

※ 本体に付属の電池は動作確認用の電池です。

※ この機器は消費電流が大きいため、AC アダプターの使用をお勧めします。電池で使用する場合はアルカリ電池を使用してください。

※ 電池の消耗を抑えるため、本機を使用しないときは、INPUT ジャックに接続しているプラグを抜いてください。

○ **INPUT ジャックにプラグが正しく接続されていますか？**

→ 接続をもう一度確認してください（P.12）。

※ INPUT ジャックにプラグが接続されていないと電源が入りません。

音が出ない／小さい

○ **他の機器と正しく接続されていますか？**

→ 接続をもう一度確認してください（P.12）。

○ **ヘッドホンをつなぐと、ヘッドホンから音が聞こえますか。**

→ 音が出るようであれば、アンプなどと接続しているケーブルが断線していたり、外部機器の設定が誤っている場合が考えられます。もう一度、接続ケーブルや外部機器を確認してください。

○ **MASTER LEVEL つまみが絞られていませんか？**

→ MASTER LEVEL つまみで、出力音量を上げてください。

○ **OD/DS や EQ のレベルが下がっていませんか？**

→ パラメーターつまみで、レベルを上げてください。

○ **ボリュームが下がっていませんか？**

→ 接続しているアンプやミキサーのボリュームを確認してください。
“LEVEL”などの音量設定が低すぎないか確認してください。

○ **エクスプレッション・ペダルで、レベルが下がった状態になっていませんか？**

→ エクスプレッション・ペダルをボリューム・ペダルとして使っている場合、ペダルのつま先部分を上げた状態では音が出なくなります。

○ **チューナー・モードになっていませんか？**

→ チューナー・モードでは、出力はバイパス音になり、エクスプレッション・ペダルはボリューム・ペダルとして使います。
ペダルのつま先部分を上げた状態では音が出なくなります。

○ **AUX IN ジャックと CD/MP3 プレーヤーの接続に“抵抗入りケーブル”を使っていませんか？**

→ “抵抗入りケーブル”を使用すると、CD/MP3 プレーヤーの音が聞こえなくなることがあります。

パッチが切り替えられない

○ **メモリー・モードになっていますか？**

→ メモリー・モードでは、ディスプレイはバンク表示、ペダル・インジケーターは現在のパッチを表示し、エフェクト選択インジケーターが点灯します。他の状態であれば、違うモードであるためパッチ・チェンジできません。メモリー・モードに切り替えてお使いください（P.23）。

エクスプレッション・ペダルのスイッチがオン／オフしない
ボリューム・ペダルで音が完全に消えない

○ **エクスプレッション・ペダルの調整がズレていませんか？**

→ 本機のエクスプレッション・ペダルは、最適な動作をするように工場出荷時に調整してありますが、経年変化や使用環境によって、この調整がズレる場合があります。
エクスプレッション・ペダルの調整をしてください（P.30）。

主な仕様

ME-20：ギター・マルチプル・エフェクツ

● AD 変換
24 ビット＋ AF 方式（※）

● DA 変換
24 ビット

●サンプリング周波数
44.1 kHz

●パッチ
30（ユーザー）

●規定入力レベル
インプット：-10dBu
AUX イン：-18dBu

●入力インピーダンス
インプット：1MΩ
AUX イン：22kΩ

●規定出力レベル
-10dBu

●出力インピーダンス
2kΩ

●ディスプレイ
7 セグメント　2 桁 LED

●コントロール
OD/DS/1 ペダル
MOD/2 ペダル
DELAY/3 ペダル
エクスプレッション・ペダル

●接続端子
インプット・ジャック（標準タイプ）
AUX イン・ジャック（ステレオ・ミニ・タイプ）
アウトプット・ジャック L/MONO、R（標準タイプ）
ヘッドホン・ジャック（ステレオ標準タイプ）
フット・スイッチ・ジャック（TRS 標準タイプ）
AC アダプター・ジャック

●電源
DC 9V：単 3 乾電池× 6、AC アダプター

●消費電流
90mA

※ 連続使用時の電池の寿命（使用状態によって異なります）

アルカリ電池約 13 時間
マンガン電池約 3.5 時間

●外形寸法
294（幅）× 179（奥行）× 54（高さ）mm
ペダル傾き最大時：
294（幅）× 179（奥行）× 74（高さ）mm

●質量
1.6kg（乾電池を含む）

●付属品
取扱説明書
保証書
単 3 アルカリ乾電池× 6
サービスの窓口

※ 交換時にはアルカリ電池を推奨します。

●別売品
AC アダプター：PSA-100
フット・スイッチ：FS-6、FS-5U
接続コード：PCS-31（Roland）
（ステレオ標準プラグ - 標準プラグ× 2）

※ 0dBu ＝ 0.775Vrms

※ 製品の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

（※）AF 方式（Adaptive Focus method）
AD コンバーターや DA コンバーターの S/N を飛躍的に向上させるローランド／ボス独自の方式です。

索引

数字
0-99ms DELAY 19
0-99ms ディレイ 19
100-700ms DELAY 19
100-700ms ディレイ 19

A
AUX IN 10
AUX イン 10

B
BLUES 17

C
CHORUS 18
COMPRESSOR 17

D
DC IN 10
DC イン 10
DELAY 19
DISTORTION 17

E
EDIT/EXIT 8
EQ 20
EZ EDIT 8
EZ エディット 8, 22

F
FLANGER 18
FOOT SW 10
FUZZ 17

I
INPUT 10

M
MASTER LEVEL 9, 21
METAL 17
MOD 18

N
NS 21

O
OD/DS 17
OD/DS SOLO 9, 16
OUTPUT 10
OVERDRIVE 17

P
PHASER 18
PHONES 10

R
REVERB 19
ROTARY 18

T
THRESHOLD 21
TREMOLO 18

W
WAH 9, 21
WRITE 8, 24

あ
アウトプット 10

い
イコライザー 20
インプット 10

え
エクスプレッション・ペダル 9, 30
エフェクト 16
エフェクト選択 8
エフェクト／ナンバー・ペダル 9

お
オーバードライブ 17

こ
コーラス 18
コンプレッサー 17

す
スレッショルド 21

そ
ソロ 16

ち
チューナー 9, 14
チューニング 14

て
ディストーション 17
ディスプレイ 8
ディレイ 19

と
トレモロ 18

の
ノイズ・サプレッサー 21

は
バイパス 14
パッチ 23
パッチ・エディット・モード 26
パッチ・チェンジ 25
パラメーター 7, 16
バンク 23, 25

ふ
ファクトリー・リセット 29
ファズ 17
フェイザー 18
フット・スイッチ 10, 27
フランジャー 18
ブルース 17

へ
ペダル・インジケーター 9
ヘッドホン 10

ほ
保存 ..... 23～24

ま
マスター・レベル 21
マニュアル・モード ... 9～10, 23, 27

め
メタル 17
メモリー・モード ..... 9～10, 23, 27

も
モジュレーション 18

ら
ライト 24

り
リバーブ 19

ろ
ロータリー 18

わ
ワウ 21

BOSS
ボス株式会社
発売元：ローランド株式会社

G6017469R1